

No. 836

12月 180
2ヶ月 126
3/2 100

東京サバク

270

猛烈なる砂塵を巻きあげて突走るダンプカー、川の水は干上って東京サバクの出現です。12月8日から雨降らずの日は連続45日を突破記録を更新し続けています。おかげで水不足の地区が続出、香港カゼも大流行して小中高を含めて学級閉鎖は600校を大巾に超えました。火災警報も命令したままこれまた100時間をオーバーここでもとんだ新記録となりました。しかし、気象庁の予報では雨は当分望めないとのこと東京サバクはまだまだ続きそうです。

70年闘争の幕あけ

100

東大安田講堂の攻防戦から一周年をむかえた1月18日。大学側によってロック・アウトされた東大本郷のキャンパスは人影もなく静まりかえっています。一方、東大を締め出された全共闘は近くの礪川公園に、学生、労働者5,000人を集めて氣勢をあげました。しかし、主役であるはずの東大生の姿はほとんど見られず、あらためて考えさせられた「安田講堂一周年」でした。

飛び立てルーキー

—プロ野球自主トレ—

267

プロ野球12球団は今年のペナントめざして元気に自主トレーニングを開始しました。ドラフト会議で真先にドラゴンズが指名した早大出身の谷沢選手は両親と連れだって合宿入り、暖かい励しを受けながら新たな決意に燃えています。同じ早稲田からジャイアンツ入りした小坂、阿野のバッテリーは多摩川で仲良くトレーニングマイペースで調整に努めています。東海大からタイガースに入ったのが上田投手、試験のため合宿自主トレは一時中断となりましたが母校のグラウンドで1人黙々と汗を流しています。この上田とバッテリーを組むのが2年目を迎えた田淵、ジンスなど吹き飛ばす勢いです。なんと言っても今年のルーキーNo.1は三沢高からバッファローズに入団した太田投手。彼の廻りには常に100人以上の報道関係者が取囲んでその動きを注目しています。しかし、単身大阪に乗込んだ太田、そこに太田投手の激しいファイトが感じられます。ともあれ動き出したプロ野球、今年は何のルーキーが活躍するか彼等の一投一打が大いに楽しみです。